



人の出入り口であり、家の顔ともいえる玄関は、明るく開放的に、吹き抜けの天井側面と足元の窓から光があふれます。



玄関へのアプローチも有効利用できる南側スペース。将来は庭と一体にして広々と、建て主さんご自身の家庭菜園もOKです。



ちょっと広めの廊下に棚を作れば部屋に早変わり。椅子をセットすれば子どもの勉強机、お父さんの書斎にも使えます。



扉や収納の至る所にクリアマットのポリカーボネートを採用。ほんのり透けるシルエットで圧迫感を和らげる目隠しアイテム。



リビング&ダイニングを見渡すキッチン。奥様の憧れを十分に取込み、シャンデリアやタイルがシックな空間のスパイスに。



1階に和室を配置。リビングからの動線のほか、玄関からも直接つながり、建具で区切れば独立した客間としても利用可能。



▲床の杉板を落ち着いた色合いに統一することで、住まい全体をぬくもり空間に。シンプルに、でも懐かしさを感じるデザイン。

◀住宅密集地にありながらも比較的広い敷地。箱型のシャープなイメージを木の外壁が温かみのある印象へ変化させています。



建てようネット【和歌山】で建てた新築第39号!

設計・監理

中道哲也

【株式会社スタジオパートスリー】

施工

株式会社

トータルプランニング城山

新築工事スケジュール

〈基本設計期間〉
H22年9月～H22年12月

〈実施設計期間〉
H22年12月～H23年2月

〈見積もり依頼期間〉
H23年2月～3月

〈起工〉
H23年4月5日

〈上棟〉
H23年6月5日

〈完成・引渡し〉
H23年8月9日

住宅データ

家族構成／ご夫婦、お子さん1人

構造／木造軸組工法

建築面積／
79.74 m² (約24.12坪)

延床面積／
1F 75.35 m² (約22.79坪)
2F 49.12 m² (約14.86坪)
計 124.47 m² (約37.65坪)

敷地面積／
274.31 m² (約82.98坪)

屋根／
ガルバリウム鋼板タテハゼ葺き

外壁／
防火サイディング、一部：杉板貼、
アクリル系微弾性塗料 吹付カキオトシ

設計・監理



Tetsuya Nakamichi
中道哲也

株式会社 スタジオパートスリー

1963年生まれ。25歳のとき我流で建築事務所設立。その後共同でデザイン事務所設立。2003年現事務所に至る。一級建築士。

モットー／
建て主・施工者・設計者 三位一体

施工



株式会社
トータルプランニング城山

すっきりとした箱型のシンプルなお造り。今回「株式会社スタジオパートスリー」の中道哲也さんが手掛けた和歌浦東の家(のコンセプトがまさにそれ。オーバーハングしたひさしが建物全体を覆うクールなデザイン設計で、広い敷地内に建て主さんの夢がたくさん詰まっています。

「シンプルでモダンな印象ながらも、住宅建築の知恵を取り入れ、家相にも配慮しています。住まいのあちらこちらに建て主さんのアイデアがこぼれ出ている。家族構成やライフスタイルに合わせて活用する幅が広がる自由設計です」と中道さん。将来は家庭菜園もしたいし、カーポートも検討中とのこと。そんな夢のあれこれを実現するため、まずは南側を有効活用。室内空間の明るさや風の通り、さらには家庭菜園に不可欠な太陽光を確保するために南側を大きく空ける形で建物と配置。デザインの大膽な切り口が、さまざまな家が密集した住宅街での理想的な空間取りを実現しています。「室内もコンセプトはシンプル。リビングルームを中心に2階の間取りで、生活動線のシンプルさがデザインの鍵にもなっています。家族全員が毎日顔を合わせ、団欒の場となるリビングからすべてがスタート。リビングからキッチンに、リビングからウッドデッキに、リビングから2階のプライベートルームへと、それぞれがリビングから直通。それが互いに行き交うことにより、逆に家族の声や気配がリビングに集まる設計になっています。「特に子どもの気配は気になるものです。でも、伸び伸びと元気に育って欲しいというの親心。だから2階フロアも有効活用しています。階段を上ってすぐの廊下、備え付けの棚を配置。椅子をセットすれば見事勉強机に早変わりします。リビングにいても子どもの気配が伝わるお母さんには安心のデザイン設計です。」

さらにシンプルに「魅せる」。あしらの工夫が窓の配置。窓の大きさや形、位置によって、その場所を狭くも広くも、感じさせることができるのがデザイン設計の妙。和歌浦東の家にはその優れたあしらいがふんだんに盛り込まれているのです。まずは家の顔となる玄関、足元と吹き抜けの天井側面に窓を設けることで明るさをキープ。白の反射が美しく、光のピッチが壁に刻々と移り変わる自然のアーチを生み出しています。リビングはもちろん、1階の和室や2階の廊下、寝室にも窓をデザイン。「窓の位置を高くしたり低くするだけで、カーテンなしでも外からの視線をシャットアウトすることができ、見た目もシンプルで室内空間のセンスもくっつくアップします。すべてに遮熱と断熱の機能を発揮する「OMM」ガラスを採用。視界の反射効果もあり、機能性と実用性に優れたアイテムです。」

シンプルモダンで提案
リビングを中心に
広がる輪と集まる気配

和歌山市
和歌浦東の家

Wakayamashi
Wakaurahigashinoie